

要求実現の力をもつ
労働組合をめざし
全国で組織建設と
拡大をすすめよう！



発行所
JMITU
(日本金属製造情報通信労働組合)
〒114-0023 東京都北区滝野川
3-3-1 ユニオンコーポ 3階
電話 (03) 5961-5601~2
FAX (03) 5961-5603
※組織外、無断転載禁止

支部平均91万2000円(3・03カ月)

18夏季一時金要求 いっせい提出 回答指定日6月6日(水)

過労死促進「働き方改悪」 国会強行を許さない



過労死促進の「働き方改悪」を許すな！全労連が中央行動（5月25日・衆院第二議員会館前）

JMITUは5月22日、いっせいに夏季闘争要求を提出しました。5月25日15時現在、要求提出152支部分会（すでに春闘などで妥結しているところも含む）の要求額平均は91万1,980円（3・03ヶ月）で、前年から6万円上回った昨年に続き一時金への期待の強さを示しています。

18春闘は多くの支部分会で妥結・集約を迎えており、5月25日現在、有額回答154支部分会の支部平均は5,283円（2・08%）、組合員平均6,682円（2・35%） 支部平均で前年比240円、組合員平均で754円上回っています。「賃金の生計費原則」を土台にあきらめず、粘り強いたたかいがおこなわれました。

夏季闘争は短期決戦。JMITUは、改めて「一時金は生活費であり賃金である」との原則をつかみなおし、ビラやニュースでの「一言メッセージ」など、目に見えるたたかいをよびかけています。

回答延期や低額回答に対してはストライキで抗議します。回答翌6月7日には、各地で「夏季闘争勝利、組織建設の前進をめざす決起集会」が準備されます。

すべての争議の解決へ 争議総行動展開

日本ロール、フクダ電子、日産自動車、NTT持ち株会社、日本IBMなど



厚生労働省前

全労連と東京地評は5月24日、解雇や差別などとたたかう争議の早期解決を求め、各企業や親会社、厚生労働省などに抗議・要請行動をおこない、400人が参加しました。

JMITUでは、不誠実団交の日本ロール、パワハラ・継続雇用打ち切りのフクダ電子、「非正規」切の日産自動車、契約社員解雇・継続雇用拒否のNTT、賃金減額・組合員資格否認の日本IBMの各本社・持ち株などで抗議行動をおこないました。

フクダ電子の争議は継続雇用者の雇止め事件で和解が成立、パワハラ事件では最高裁が5月15日付で会社側の上告を退ける決定を出し、女性原告4人に対する会社の間接的なパワハラも含め認定し損害賠償や退職金を増額した東京高裁の判決が確定。支部と長野地本は団体交渉と謝罪を求めています。

NTT持ち株会社前での抗議集会でJMITU三木委員長は、「NTTの空前の利益を生み出しているのは労働者だ」と強調、契約社員の雇止めの撤回、希望者全員の定年後継続雇用を要求しました。

厚生労働省前では、解雇撤回をたたかう社保庁、JALの仲間が訴えました。



NTT持ち株会社前 (大手町)

安倍9条改憲No! 政治の腐敗と人権侵害許さない

安倍政権は即時退陣を! 6・10国会正門行動

公文書隠ぺい・改ざん、首相の虚偽答弁など、究極のウソとごまかしで政治を私物化して行政をゆがめ、あげく「働き方改悪」など労働者を過労死に追い込む悪法をゴリ押しする安倍政権。加計学園問題では「総理案件」であったことが愛媛県側の文書で裏付けされ、森友問題では昭恵首相夫人の関与で「神風」が吹いたことが明らかにされた内部文書まで明らかになりました。

安倍首相の責任は重大、逃げることはできません。国会会期末(6月20日)が迫るなか、総がかり行動実行委員会は、安倍退陣! 6・10国会正門前行動を展開します。JMITUは首都圏各本部・支部からの積極的な参加をよびかけています。

この日を中心に、各地でも安倍政権の退陣を求める集会・デモが展開されます。京都では、7日(木)に「安倍内閣やめろ! 緊急デモ」(午後6時30分~、京都市役所前)がおこなわれます。

日時 6月10日(日)14:00~

集合場所 国会正門前(JMITU=南庭(国会正面に向かって左側歩道)、混雑し入れない場合は庭園の中)

主催 総がかり行動実行委員会

「JMITU」(メールニュース版)は、毎月25日を基本発行日としつつ、闘争時の「情報」、組織建設の経験・教訓なども含め適時発行しています。各支部・分会などひろく発信してください。